

ふ・れあ・い

Human♥Communication

2017
4月・春号

Vol.27

人と心に響き合う

清恵会グループ広報誌

FREE

ご自由にお持ちください

特集

訪問看護って、
何をしてくれるの？

健康と美容のワンポイント・アドバイス

「回想法をご存じですか？」



 社会医療法人 清恵会

特集

訪問看護って、何をしてくれるの？

超高齢化社会の真ただ中にあるわが国には今、さまざまな「介護サービス」が存在します。その中で「訪問看護」は、どのような役割を果たしているのでしょうか。清恵会訪問看護ステーションが開設20周年を迎え、原点に立ち返る意味でも、今回は訪問看護について考えます。



訪問看護って？

最近では、訪問看護も周知され、看護師が自宅に訪問するイメージも定着してきたと思いますが、訪問介護と混同されたり、「訪問看護って、何してくれるの？」と尋ねられることがあります。

まず、訪問看護とは、高齢になっても、疾病や障害があっても、在宅で生活したい。老衰やがんなどで終末期になっても、住み慣れた自宅で思うような生活がしたい。できれば、自宅でみとりたい、みとられたい。といった療養者ごこ

こともあります。

また、訪問看護というと、高齢者が対象というイメージを持たれがちですが、最近では、小児でも人工呼吸器を装着したり、経管栄養※などの医療的ケアを要しながら、在宅で生活していますし、難病やがん、精神疾患など、訪問看護を利用される年齢層は広がっています。

※経管栄養 口から食事をとれない、または摂取が不十分な場合に、胃にチューブを挿入して栄養や水分を補給する。

左記は、一般的な訪問看護事業所の主なサービス内容です。

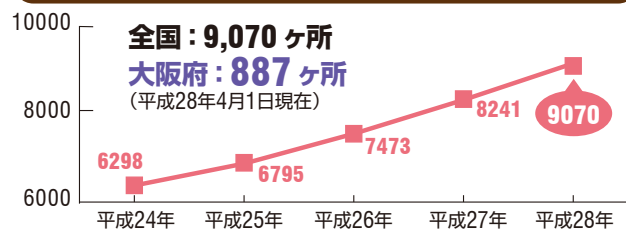
訪問看護の主なサービス内容

- 病状や障害の経過観察と看護
- 療養生活における指導とケア
- 清拭、洗髪、入浴介助などの清潔ケア
- 食事の管理と指導
- 排泄の管理と指導
- 服薬の管理と指導
- 床ずれなどの予防や処置
- 医療機器の管理と操作補助
- その他、医師の指示による診療補助
- リハビリテーション
- ターミナルケア（終末期の医療と看護）
- ご家族への支援
- 社会資源の利用相談
- その他、必要な介助・看護等

特集

訪問看護って、何をしてくれるの？

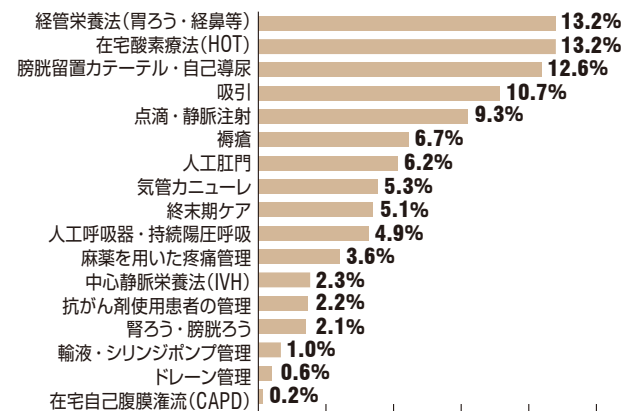
指定訪問看護ステーション数(全国)



出典：平成28年訪問看護ステーション数調査結果（一般社団法人全国訪問看護事業協会）

医療管理項目の対応している利用者の状況について

(平成27年7月の利用者における医療管理実施人数の割合) N=14275



出典：平成27年度大阪府訪問看護ステーション実態調査（大阪府健康医療部保健医療室保健医療企画課）

家族の思いを支援するサービスです。やはり、住み慣れた場所の快適さと安心感は、治療の円滑さが優先される病院では得られないものと考えます。

もちろん、看護師、保健師、助産師などの看護職が医療者としてのサービスを提供するものですが、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士による専門的なりハビリテーションも訪問看護に含まれます。最近では、サービス付き高齢者向け住宅や住宅型有料老人ホームやグループホームなどいろいろな生活の場が増えてきましたが、そちらへの訪問も行っています。

一方、訪問介護は、食事・排泄つ・入浴の介助といった身体介

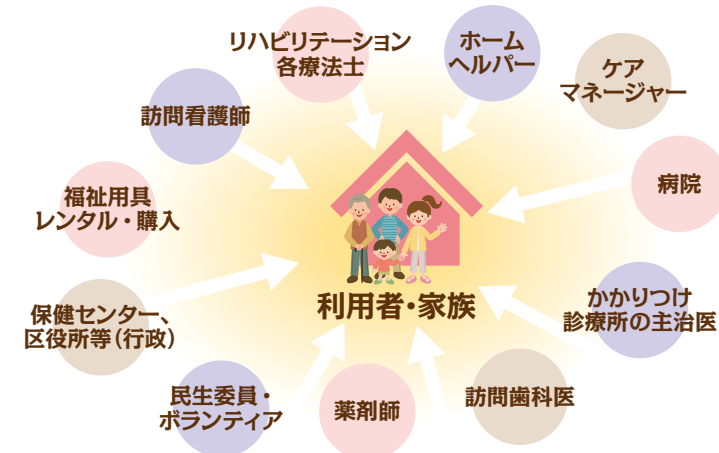
護や掃除、洗濯、買い物、調理などの家事援助を行います。要介護者の生活を支える重要なサービスですが、医療行為はできません。

内容も対象も幅広い訪問看護

最近では、急性期医療機関での入院日数の短縮に加え、在宅でも医療処置を要する方が増えてきています。そのような場合、退院前や施設からの退所前に、関連職種が集まって、打ち合わせをすることがあります。その際には、訪問看護ステーションも参加し、ご本人とご家族が安心して帰宅できるように、準備から関わる

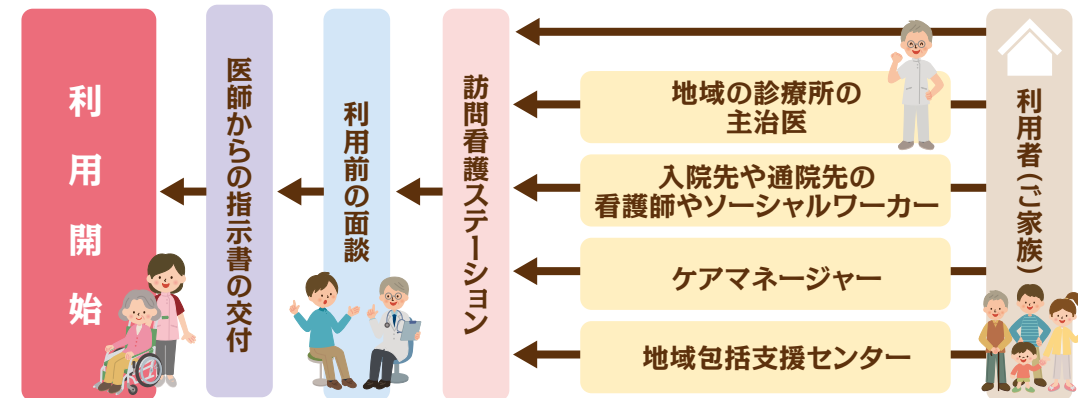
地域や行政と連携して 高齢者を支える

訪問看護は事業所と利用者の自宅とを結ぶだけのものではありません。地域の診療所や拠点病院、救急病院、療養施設、福祉施設、行政機関などとの連携に加え、利用者が住む地域の方々のご協力によって運営されています。高齢になっても住み慣れたまちや自宅で自分らしく暮らしたいという誰もが抱く願いを地域全体で支えていく、その調整役を担うことも訪問看護の大きな役割といえるでしょう。



訪問看護の利用方法

訪問看護の利用方法は次の通りです。これは清恵会訪問看護ステーションも同様です。費用は保険の種類によって、また契約内容によって異なります。



清恵会訪問看護 ステーションについて

清恵会訪問看護ステーションは現在、堺市堺区・北区を中心に西区・東区・中区の一部を対象エリアとして活動しています。スタッフは常勤の看護師が5名、非常勤の看護師が1名、理学療法士と作業療法士が各1名という構成です。

堺市には現在、訪問看護の事業所が約90カ所あり、大勢のスタッフが在籍しているところもあれば、少人数で活動しているところもあります。当ステーションは規模としては小さいのですが、社会医療法人清恵会の事業所です。徒歩1分の距離に急性期医療を担う「清恵会病院」があり、私たちが担当している利用者様の容



参加して、日頃からスキルアップに努めています。将来は、小児に対する訪問看護も行っていきたいと考えています。

訪問リハビリ テーションも実施

清恵会訪問看護ステーションが提供する主なサービス内容は、前述の「訪問看護の主なサービス内容」と同様ですが、理学療法士と作業療法士が在籍する当ステーションでは、訪問リハビリテーションにも注力しています。

リハビリの内容は多様で、利用者様の症状やご要望に応じて目標を設定して行います。一例としては、関節の変形や拘縮および筋力低下の予防と改善、寝床からの起き上がりや歩行など基本動作の獲得、食事・排せつ・入浴・更衣といった応用動作の訓練、また、ご家族に対する介助指導、バリアフリーなどの住宅改修や福祉用具購入の際のアドバイスも行います。さらには、居宅内だけでなく、「買い物に行けるようになりたい」という目標であれば、屋外での歩行訓練なども実施します。

訪問看護のやりがいとは

清恵会訪問看護ステーションの看護師たちはベテラン揃いですが、

みんな当ステーションで初めて訪問看護を経験した人ばかりです。病院勤務の若い看護師に話を聞くと、「経験がないから訪問看護は無理です」といつたり、「何でも一人ではないといけないから難しそう」と考える人が多いのですが、そんなことはありません。みんな最初は初めてです。確かに利用者様のご自宅に訪問する際は一人ですが、情報はスタッフ全員で共有し、何か問題があれば全員で考えます。毎日の朝礼、必要に応じたミーティング、グループ内外の連携と、情報交換の場は意外と多いのです。大切なのは、やはり看護師としての意欲と利用者様に対する誠意ですね。それは病院も訪問看護ステーションも同じでしょう。

訪問看護は、利用者様と長いお付き合いになります。その人の生活の中に入っていくことになります。それぞれに環境も思いも違います。そこが難しくもあり、楽しくもあり、やりがいにつながります。一つ一つの新しい経験が次に生きてきます。もちろん苦労もありますけれど、自分で考え、工夫して、利用者様との信頼関係を築いていくのは楽しいものです。

特集 訪問看護って、何をしてくれるの？



体の急変時にも対応が可能です。堺区松屋町には療養型医療とリハビリの「清恵会三宝病院」、通所リハビリ施設の「さんさんデイケア三宝」があり、常に連携を図っています。血液透析が必要となった場合は堺区向陵中町に「清恵会向陵クリニック」があります。このように、グループのネットワークを活用して臨機応変に対応できるのが私たちの強みであり、利用者様にとつての安心につながっているのではないのでしょうか。また、営業時間は月曜から土曜の午前9時から午後5時までですが、利用者様の状態によっては、緊急時は時間を問わず対応するご契約も可能です。

当ステーションのスタッフはみんな経験豊かですし、看護の質は高いと自負しています。法人内や大阪府訪問看護ステーション協会の研修会や勉強会などにも積極的に

寄り添い支え合う 訪問看護を

核家族や独居の方が増えていることもあり、訪問の際の駐車場の有無は、どこのステーションも抱えている問題です。そんな中、「日中は空いているので使ってください」とおっしゃってくださいるご近所の方や、「診療時間外はどうぞ」と駐車スペースを貸してくださる開業医の先生もいます。駐車場を探して右往左往していると、「この辺りはパーキングがなくて困るでしょ。短時間ならいいですよ。また困ったことがあったら声をかけてね」と、お店の駐車場を使わせていただいたこともあります。こんなふうに、地域の皆様に支えられていることに感謝する日々です。

また、生活経験が豊富な利用者様やご家族にお料理のコツや生活の知恵などを教えていただくこともよくあります。何より利用者様とご家族の笑顔に、私たちは背中を押してもらっていると感じます。

利用者様には、看護学生や卒後研修などの同行訪問にご協力をいただく場合もあります。教科書では学ぶことのできない在宅療養者とその家族の思いを直接伝えるという役割を果たしてくださると同時に、皆さん、フレッシュな看

護師たちの訪問を楽しみにしてくださっています。

2017年4月、清恵会訪問看護ステーションは開設20周年を迎えました。

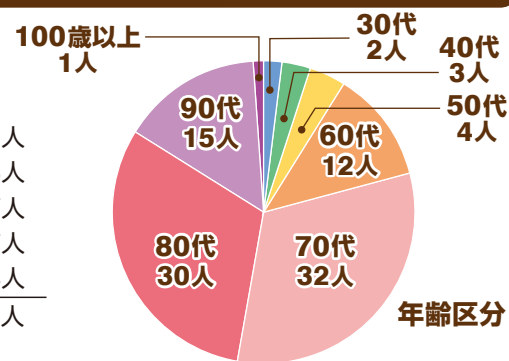
これからも、たくさんの方の応援に感謝し、利用者様とご家族の思いに寄り添いながら、スタッフ一丸となつて努力していきたいと思ひます。

清恵会訪問看護ステーションについて（平成29年2月末現在）

利用者数：99人

継続利用年数

15年以上	3人
10年以上15年未満	8人
5年以上10年未満	17人
1年以上5年未満	37人
1年未満	34人
計	99人



お気軽にお電話ください

訪問看護に関するお問い合わせ・お申し込みは――

☎072-232-6074 清恵会訪問看護ステーション

【ホームページ】 <http://seikeikai.or.jp/houmon/>

【住所】 〒590-0065 堺市堺区永代町2-3-9

【営業時間】 午前9時～午後5時

【定休日】 日曜・祝日

医心 伝心

医の最前線から
第二十七回



安藤 啓治

清恵会第二医療専門学院
放射線技師科 教務部長

1981年 大阪工業技術専門学校建築学科卒業、1987年 清恵会第二医療専門学院放射線技師科卒業、1996年 清恵会第二医療専門学院放射線技師科教務入職、2004年 佛教大学社会学部社会福祉学科卒業、2005年 日本メディカル福祉専門学校精神保健福祉士科卒業、2006年 産能大学経営情報学部経営情報学科卒業、2007年 放送大学専科履修課程修了、2014年から現職

診療放射線技師、社会福祉士、精神保健福祉士、エックス線作業主任者、ガンマ線透過写真撮影作業主任者、福祉住環境コーディネーター2級、臨床実習指導教員

患者様に寄り添う放射線技師の養成を目指して

教壇に立ち続けて早20年

社会医療法人清恵会の中の教育部門の一つ、清恵会第二医療専門学院で診療放射線技師の養成に携わっています。担当専門科目は画像解剖学で、教壇に立ち続けて気がつけば早20年が過ぎました。この間の放射線診断機器の進歩は目覚ましく、特にアナログからデジタルに移行してからは加速度的にさまざまな検査手法が開発され、最新の情報を講義に反映させるべく、学院外での積極的な自己学習など、自己研鑽の日々を送っています。

長きにわたって教育現場に立ち続けてこられた最大の要因は、巣立っていった多くの教え子たちの活躍に他なりません。何をどう教えるか、どう育てるのか、他校に負けない診療放射線技師を育てるために自問自答しながらの教職人生ですが、さまざまな現場や学会などで活躍する教え子たちの姿は、今

日までの私のエネルギーの源となり続けています。

当学院放射線技師科の大きな特徴として、昼間部（3年コース）に加えて夜間部（4年コース）が挙げられます。夜間部は勤務学生を対象としたコースで、以前は多くの学校が夜間部を併設していましたが、現在は全国でわずか2校、西日本では当学院のみです。また、1クラス30名という少人数制も全国的に少なく、学生と教員との距離が近いことが、国家試験の高い合格率や中途退学が少ないことにつながっております。

清恵会の理念にもある生命（いのち）を尊び、人々の健康を願うという気持ちを心に刻み込んだ、常に患者様に寄り添える診療放射線技師の養成を日々目指しています。さらには、既卒者に対しても国家試験に合格するまで、就職先が決まるまで、何度でも徹底的にサポートする「お節介指導」をモットーとしております。

体力と精神力を鍛える山登り

私が今日まで学院での業務を続けてこられた要因の一つに、山登りという趣味があります。身近なところでは山ツツジの大和葛城山、雪と霧水の金剛山、関空が一望できるスキの岩湧山などに四季を通じて登っています。日本百名山は現在81座を制覇しており、定年までに何とか100座をと、もくろんでいるところです。



北アルプス大キレットより北穂高岳を目指す！

クローズアップ!

清恵会の仕事見せます

vol.14 In bodyって、どんな検査?



一昨年の病院移転とともに、生理機能検査室もリニューアルしました。
生理機能検査室は、体の機能を調べるためにさまざまな検査を行う場所ですが、今回は新しく始まった**In body検査**についてクローズアップします。

In Body
体成分（体水分量・タンパク質・ミネラル量・体脂肪量）を測定する検査です。水分バランスや筋肉と体脂肪とのバランスがわかります。

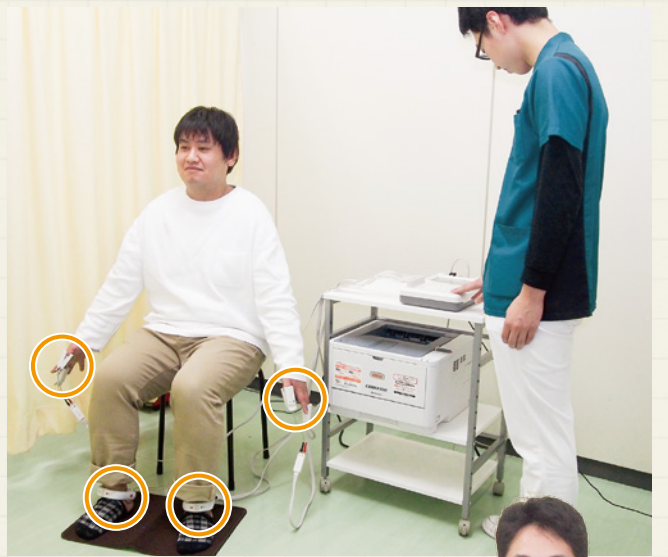
Q. フィットネスクラブに設置されているIn Body検査とどう違うの?

A. フィットネスクラブでは主に、体内の筋肉と脂肪のバランスを重視しています。これにより重点的に鍛える部位を決定し、効率の良いトレーニングを行うことができます。
一方、病院では、もちろん筋肉と体脂肪のバランスも見ていますが、**一番見ているのは、カラダの水分量です。**
体水分量のバランスは、腎疾患・心疾患・肝疾患・浮腫・重篤な栄養障害・けが・やけどなどが原因で崩れてしまいますので、これらを早期発見する目的で使用しています。

部位別水分量 Segmental Water Analysis				低		標準		高	
測定部位	単位	測定値	標準範囲	55	75	85	100	115	130
右腕	L	2.47	1.95~2.63	55	75	85	100	115	130
左腕	L	2.45	1.95~2.63	55	75	85	100	115	130
体幹	L	19.7	16.4~20.1	55	75	85	100	115	130
右脚	L	7.48	5.72~7.00	55	75	85	100	115	130
左脚	L	7.50	5.72~7.00	55	75	85	100	115	130

この検査に限らず、生理機能検査は**患者様の状態によって大きく検査値が変わってしまいます**ので、ご協力をお願いいたします。
検査について疑問などがございましたら、お気軽にお声をかけてください。

検査の流れ **指と足首にセンサー**を付け、椅子に座った状態で測定します。測定が終わるまで動かないでください。



清恵会病院 検査科
臨床検査技師 千歳 恵(左) 臨床検査技師 谷口 晶彦(右)



ナース・フェイス Nurse Face

私の看護、私の思い



住田 るみ
清恵会訪問看護ステーション 看護師

昨年4月、清恵会訪問看護ステーションに訪問看護師として入職しました。以前は、急性期医療を中心とした病院に長く勤めていましたが、患者様やご家族に対してじっくりと関わる事ができない場面もありました。今思い返せば、私自身も必死で、無心に業務をこなす中で笑顔や優しさ、思いやりの気持ちを忘れていたときがあったかもしれません。自宅に戻り、「看護師として、このままでいいの？」と考えることが増え、初心を忘れそうになっていました。そこで、かねて

急性期医療の看護師から訪問看護師へ

から魅力を感じていた在宅医療でもう一度、自分の看護師としての力を生かしてみたいと思ったのです。
訪問看護は、判断力や決断力を求められる仕事でもあり、本当に私がそれだけの責任を持ってやれるのか不安はありました。しかし、経験を重ねた先輩たちがしっかりとサポートしてくれるので安心できました。今では、利用者様から掛けていただく「待ってたよ」の一言が、私にとって何よりも元気になれる魔法の言葉です。自分の看護師としての力が生かされているというやりがいを感じることが出来ます。
利用者様やご家族はそれぞれ年齢や背景、持っている力も違います。私の価値観や医療者としての視点だけで物事を捉えて押しつけにならないよう、お一人お一人柔軟に対応し、幅広い視野で支援できるように努力していきたいと考えています。これからも、利用者様やご家族の想いに寄り添い、「生きる力」を持って毎日が送れるようサポートしていきます。

地域医療ネットワーク

清恵会病院と共に地域の医療を支え合う
医院・クリニックをご紹介します。

"家庭医" をモットーに、日々診療に心配りしています

医療法人守人会 塚田内科クリニック 堺市堺区熊野町東3-1-27
☎072-233-6933

- 診療科目／一般内科、循環器内科、消化器内科
- 診療時間／9:00～13:00(土曜は12:00まで)、17:00～19:30
- 休 診 日／木曜と土曜の午後、日曜、祝日
- 開 院 年／1949年
- ホームページ／<http://www.tsukada-naika-clinic.com>



▲写真の塚田敏(びん)先生と
院長の塚田裕久先生の
お二人で診療

心臓血管疾患は、患者さんの状態が刻一刻と変化する、一瞬たりとも気の抜けない病気です。そのような疾患に対応してきた循環器内科専門医としての経歴を診療に生かしたいと思っています。ただし、診療科目には固執しません。どのような病気・病状でも、幅広い視点で患

診療の特色

68年前に祖父が開業し、現院長の塚田裕久の代で医療法人へ改組して、私で3代目になります。循環器内科が専門で、高血圧や心疾患関連を得意としています。また、堺市においても高齢化により認知症の患者さんが増えているため、認知症の初期対応ができるよう診療体制を整えています。さらに、介護保険による通所リハビリテーション施設を併設し、複数の理学療法士が従事。「歩む 動く 生きる」を合い言葉に、病院施設に負けない質の高いリハビリを行っています。また、当院では訪問診療も行っています。現在は居宅・施設を問わず、約20名程の在宅患者さんを診ています。

一般診療からリハビリまで

内科は、丁寧な問診と全身の身体所見を重要視し、必要に応じて検査を追加します。緊急性の有無を迅速に判断し、その日のうちに診断を付けることを心掛けています。画像検査や顕微鏡検査も駆使し、的確な診断・治療を目指しています。循環器内科としては、当院は心臓リハビリテーションを行っている数少ない施設です。心肺運動負荷テスト(CPX)を用いて適度な運動強度を決め、重症心不全患者様には和温療法(乾式サウナ)も取り入れています。かかりつけの患者様が高齢化や身体的障害、がん終末期などで通院できない場合、希望に応じて在宅診療も行っています。

診療の特色

当院は昭和12年に開院し、今年で81年目を迎えます。現在は父と医師2人体制で外来診療、在宅診療、心臓リハビリテーションを行っています。診療科は内科全般、小児科です。私は循環器内科が専門で、特に心臓病を得意とします。父は38年の間、地域に密着した外来・在宅診療を行ってきました。その伝統を引き継ぎつつ、心臓リハビリなどの新しい風を吹かせたいと考えています。

開院81年目の伝統と新風

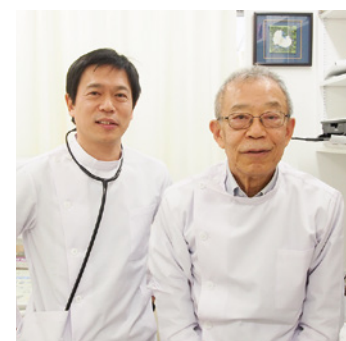


▲2階は通所リハビリテーション施設。
レッドコード(写真)は独自の運動プログラムを考案

清恵会病院とのかかわり

当院から見て清恵会病院は一番距離が近く、信頼の置ける医療機関であり、患者さんに紹介しやすい病院です。今の場所に移転されてから既に多くの患者さんを助けたいと願っています。今後も連携を強くしたいと考えています。

今後増加する高齢者医療に対応するためにも、生活習慣病から救命、みどりの医療までを堺市地域で完結させるためにも、限られた医療資源を最大限に活用し、医療機関の間で積極的に機能分担を図る必要があると思います。私は幅広く疾患を診ますが、重症であったり、精密検査が必要だったり、病態が悪化する可能性があるかと判断したら、即座に病院と連携します。地域医療における潤滑油のようなクリニックになりたいと考えています。



▲院長の谷和孝昭先生と、
お父様の前院長光彦先生



▲心臓リハビリテーション室。
最大8人が同時にリハビリできる

清恵会病院とのかかわり

疾患だけでなく、患者様の背景や生活環境を理解し、患者様とご家族とともに最良と思える治療を考えます。当院へ関わるすべての方の健康と幸せを、医療者の立場から守りたいと思っています。

夜間往診先からなど、いつも救急患者様に対応していただき、とても感謝しています。今後とも連携を密にし、地域医療に貢献していきたいと考えています。



外来・在宅診療、心臓リハビリまで

谷和医院 堺市堺区三国ヶ丘御幸通2-1 谷和ビル
☎072-233-5518

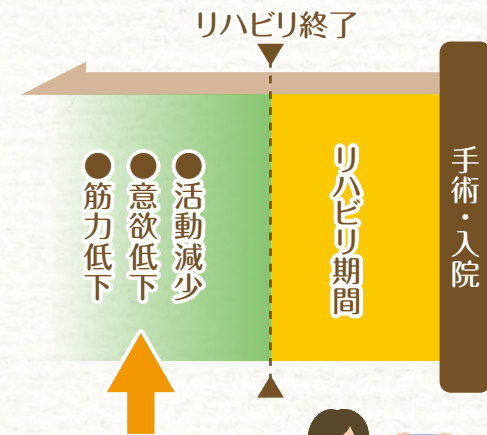
- 診療科目／内科、循環器内科、小児科
- 診療時間／9:00～12:30、17:00～19:30
- 休 診 日／木曜と土曜の午後、日曜、祝日
- 開 院 年／1937年



第106回 看護師国家試験 平成28年度 関西広域連合 准看護師試験

去る2月19日(日)、
「第106回 看護師国家試験」・第1看護学科38期生 41名 ・第2看護学科40期生 37名
「平成28年度 関西広域連合 准看護師試験」・准看護学科37期生 39名
合計117名の学生が受験しました。

昨年12月に臨地実習を終えてから、国家試験に向けて連日、模擬試験や過去問題に取り組みました。
 難しい問題も多く、自信をなくし落ち込むこともありましたが、クラス全員で支え合いながら受験を迎えることができました。
 受験前日には、教員や後輩たちからの激励があり、学院一丸となって受験に挑みました！



ご存じでしょうか、医療機関でのリハビリ専門職によるリハビリ治療には期限があります。例えば、高齢者の骨折で代表的な大腿骨頸部骨折は「骨折をした日、もしくは手術をした日から150日」など（疾患により期限が異なります）、リハビリ期間が決まっており、その日数を超えると原則的には医療機関でリハビリができなくなります。当院においても、リハビリが終了した方で透析など医学的な処置等が必要のため、入院生活を続ける方がいらっしゃいます。専門職が病棟担当として関わっ



ており、それぞれの病棟の特色に合わせた取り組みを行っています。平成27年度には、療養病棟のスタッフを対象としてリハビリを終了した入院患者様に関するアンケート調査を行いました。その結果をもとに各病棟での取り組みを考え、平成28年度より実際に取り組みを開始しました。リハビリを終了した方の中には、活動の機会が少なくなったり、自力でトイレに行けなくなったり、人によっては活動の意欲さえも失ってしまう方もいらっしゃいます。そこで、ある病棟では、リ



病棟の詰所前で看護補助のスタッフと立ち上がり練習中。

ハビリを終了した患者様で、活動が低下してきている方を、普段の生活で身近に接している看護師や看護補助者にピックアップしてもらい、リハビリの病棟担当者や病棟で行える運動を指導したり、担当の理学療法士または作業療法士がリハビリ終了前に指導した運動を病棟看護師に伝達するなどして、少しでも活動が低下しないように取り組みを行っています。取り組みが始まってまだ日は浅いですが、患者様がより良い生活を送れるよう、さまざまな検討を行っていると考えています。

活動の低下を防ぐ！ 療養病棟とリハビリテーション部の取り組み

清恵会三宝病院
 理学療法科(療養病棟担当) 理学療法士
 川崎 真悟

第1看護学科

「全員合格」という強い意志で勉強に取り組みました。38期生の仲間がいたから、ここまで頑張れました！



第2看護学科

看護師国家試験は、准看護学科から5年間の集大成です。絶対合格できるような力を出し切ります！



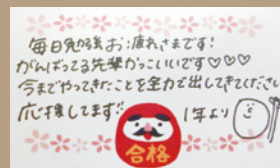
准看護学科

准看護師資格試験に向けて、みんなで勉強中!! 心を一つにして頑張ります！



後輩から

後輩からはお菓子と応援メッセージが一人一人に！



合格
発表日

「第106回 看護師国家試験」3月27日(月)
 「平成28年度 関西広域連合 准看護師試験」3月10日(金)

結果
合格率

第1看護学科95.4% 第2看護学科97.3%(全国88.5%)、
 准看護学科100%(大阪府98.9%)

合計114名の学生が合格し、看護師、准看護師として羽ばたいていきます。
 ご指導いただいた方々に感謝するとともに、今後の成長を見守っていただきたいと思います。



番組は、現在も堺市のホームページから見る

番組では「みんなで支える堺の子育て」をテーマに、堺市で子どもを安心して生み、育てやすい環境を整えるための子育て支援の施策が紹介されています。その中の一つが病児保育室で、「めぐみ」の当院職員がインタビューに答えました。

「病児保育室めぐみ」は堺市の委託を受けて当法人が運営しています。お子様が病気やケガで保育所等へ通えず、かつ保護者の方が仕事の都合等で家庭での保育が困難な場合に一時的に保育を行い、保護者の方の子育てと就労の両立などを支援しています。

清恵会病院内の「清恵会病児保育室めぐみ」にて、ケーブルテレビJ:COMのテレビ番組「堺シテイレポ」の撮影が行われ、J:COM堺エリアとJ:COM南大阪エリアで放映されました。

Topics

ケーブルテレビの番組「堺シテイレポ」に、「病児保育室めぐみ」が協力しました

こちらのワークステーションは、救急活動の拠点および隊員の知識・技術の向上、研修の場として2015年に開所されました。地域の病院と顔の見える関係を構築し、ドクターカーの運用や救急隊員の教育により、病院前救護体制の充実と救命率の向上に努められています。救急隊の医療知識を深めるための集中講義が設けられ、近隣病院が協力しています。

当院も堺市の救急病院として積極的に協力してまいります。



2月16日（木）と23日（木）、堺市消防局救急ワークステーションにて、清恵会病院小児科の医師が救急隊を対象に講義を行いました。各回とも、約50名の皆様に前に、「さまざまなか所で遭遇する小児の重篤な病態」について講義しました。

Topics

堺市消防局救急ワークステーションにて、小児科の医師が講義を行いました

2月16日（木）と23日（木）、堺市消防局救急ワークステーションにて、清恵会病院小児科の医師が救急隊を対象に講義を行いました。各回とも、約50名の皆様に前に、「さまざまなか所で遭遇する小児の重篤な病態」について講義しました。

http://videochannel.city.sakai.lg.jp/

健康と美容のワンポイント!アドバイス

～その15～

「回想法」をご存じですか?

清恵会三宝病院 2A病棟
看護師 石橋 香織



ご家庭でも、回想法使って昔話をしてみてください。ご家族の新たな一面が発見できるかもしれません。

回想法とは、過去を語ることで精神が安定し、認知機能の改善が期待できる手法の一つです。現在、認知症の症状を軽くしたり、進行を遅らせるリハビリ療法として注目されています。

認知症は、新しい出来事を記憶することは難しくなりますが、遠い昔の記憶は比較的残っています。昔の記憶を思い出そうと、自然に記憶力や集中力を使うことが脳の活性化につながると考えられています。

準備

小さい頃の遊び（お手玉、けん玉など）、歌った童謡、季節の行事の思い出など、テーマに沿った写真や道具、音楽を準備する。



注意点

- 話を否定しない
- 無理に聞き出さない
- 聞いたことは他言しない
- 心の奥にある思いを受け止める



実施

テーマに沿った写真やおもちゃを使いながら自由に会話する。

メリット

- 時間や場所を選ばない
- 高額な費用がかからない
- 相手が共感し、話を聞いてもらえることで、孤独感や不安が減少し、自信につながる



最後に...

この回想法は、三宝病院で実際に取り入れています。年配の患者様の、特に戦争時代のお話を聞くことは、私たちにとっても貴重な機会となりました。厳しい時代を生きてこられた方がいるからこそ、今の私たちの生活があり、生命がつながっていると改めて感じた次第です。

清恵会グループのご紹介

清恵会病院

急性期機能病院

〒590-0064 堺市堺区南安井町1丁1番1号

法人本部

☎ 072-223-8199 (代)

清恵会訪問看護ステーション

訪問看護・
訪問リハビリテーション

〒590-0065 堺市堺区永代町2丁3番9号

☎ 072-232-6074

清恵会向陵クリニック

人工透析外来

〒590-0024 堺市堺区向陵中町6丁2番11号

☎ 072-257-3131

清恵会グループの
WEBサイトもご覧ください



<http://seikeikai.or.jp/>

清恵会

検索

清恵会三宝病院

複合型慢性期機能病院

〒590-0903 堺市堺区松屋町1丁4番地の1

☎ 072-226-8131 (代)

さんさんデイケア三宝

通所リハビリテーション

〒590-0903 堺市堺区松屋町1丁4番地の1

きらきら訪問リハ三宝

訪問リハビリテーション

清恵会三宝病院 介護事業部

☎ 072-225-0066

清恵会医療専門学院

看護師・准看護師養成校

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地

☎ 072-259-3901

清恵会第二医療専門学院

理学療法士・
診療放射線技師養成校

〒590-0026 堺市堺区向陵西町4丁5番9号

☎ 072-222-6226

患者様送迎 3ルートで運行中

清恵会病院および清恵会三宝病院へご来院・ご入院される患者様やご家族のために、3つのルートでバスを運行しております。ぜひご利用ください。

(時刻表は各病院またはホームページ等でご確認ください。)

※ご注意 車両がリフト付きではないこと、および走行中の安全確保が行えないため、車椅子でのご利用はご遠慮いただいております。ご了承の程お願い申し上げます。

